

目指す学校像		群馬県農林業の多様な担い手育成						
重点方針		1 質の高い教育の実行 2 実績の上がる学生募集の実行 3 実績の上がる進路指導の実行 4 県民の期待に応えられる研修の実行					達成度 A 100% B 80%以上100%未満 C 60%以上80%未満 D 60%未満	
番号	課題	現状	評価項目	具体的方策及び評価指標	経過・達成実績	達成度	次年度の課題と改善策	外部評価委員会からのコメント
1	質の高い教育の実行	1 これからの群馬県農林業を支える人材を育成する県内唯一の公立農業系高等教育機関で、実践学習を教育の基本としている。	・学生にとって分かりやすい授業の実施	・授業評価に基づく授業方法の改善 コース専門科目の授業アンケート (H29:教養・共通専門科目) ・よりよい授業のための研修実施 職員への支援 (職場研修、派遣研修)				
		2 課題解決研究に取り組み、能動的に学ぶ力を育てている。	・学生がやる気と自信の持てる教育	・能動的に学ぶ力を育てるアクティブラーニングの導入 (全コースに導入) ・課題研究・意見発表等への取り組みの強化 (全国大会出場を目指す) ・先進農林家等体験学習の効果的な実施 受け入れ先の事前学習指導と連携、調整 インターンシップを兼ねた研修 ・カリキュラムに国際水準のGAPを導入 ・6次産業化学習の強化 販売学習、地域等と連携した商品開発 ・1分間スピーチによるプレゼンテーション能力の向上 ・基礎学力向上 実習等で必要な学び直しの補講の実施 ・学業優秀者、生活態度優秀者の表彰				
		3 1年次は全寮制とし、寮生活を通して規律・協調・思いやりの精神を育てている。 4 29年度から「農業コース」を地域農業や6次産業化をマネジメントできる人材を養成する「農と食のビジネスコース」に、「森林・環境コース」を林業技術者の養成を重点とする「森林コース」に改編。また、担い手育成を強化するため、「野菜コース」「花き・果樹コース」の定員を増員した。 5 国際水準GAPを教育カリキュラムに導入し、農場等での実習を通して、農業生産技術に加え国際感覚を兼ね備えた担い手を育成している。 ASIA GAP認証 平成29年12月13日 (野菜コース:トマト、キュウリ、ナス、イチゴ)	・社会生活の基本を身につける	・寮生活を通して規律、協調、思いやりの精神を育む ・学生、職員一体となったあいさつ運動の実施 ・地域貢献等 箕輪城周辺の環境整備 箕輪城まつり等地域行事への参加				

番号	課題	現状	評価項目	具体的方策及び評価指標	経過・達成実績	達成度	次年度の課題と改善策	外部評価委員会からのコメント
			・教育環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんまインベーションファーム(次世代型園芸施設)整備 複合環境制御型温室整備(フェンロー型野菜温室新築(2棟)、野菜・花き温室の改築・機械導入(19棟)) 生産性向上・省力化・省エネ機器の導入 (自走式無人防除機、電動高所作業車、ソーラー発電システム等) ・カリキュラムの改編 (IoT・ICTの活用等) ・寮の生活環境改善 空調設備更新 ・キャンパスの環境整備 				
		(数値目標と評価)		<ul style="list-style-type: none"> ・学生の授業満足度評価 「おおむね満足」以上 80%以上 ・アティブラーニング試行導入授業 8科目(各コース1科目以上) ・課題研究・意見発表で全国大会出場 ・懸賞論文等への応募者 1年生 100% 				
2	実績の上がる学生募集の実行	<p>1 入校生の定員は確保されていない状況(H30年度入校生73名/定員100名)にある。</p> <p>2 近年の入校生の状況は、非農家出身者の増加(H30入校生:77%)、女子学生の増加(H30入校生:29%)が特徴となっている。</p> <p>3 本校入校生の約6割が農業高校出身者(H30年入校生:66%)であり、農業高校との連携とともに、普通高校へのPRが重要となっている。</p>	・農林大学校のPR	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力あるオ・ブンキャンパスの開催 学生が中心となった運営 ・県内高校への学生募集訪問 全職員での取り組み ・情報発信の強化 SNSの導入開始 学校案内やホムペ・ジによるPR ・全寮制に対する不安解消 在校生から寮生活の楽しさを伝える(出身高校への派遣) 				
		(数値目標と評価)	・農業高校との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ・連携会議等を通じた情報交換 農業高校の担任等へのPR強化 ・学校見学会の積極的な受入れ ・職員による派遣講義で高・大連携を深める 				
				<ul style="list-style-type: none"> ・オ・ブンキャンパス 参加者数 実参加者150名 参加者の満足度評価 「おおむね満足」以上90%以上 ・高校訪問 70校 2回実施 ・HPの更新回数 100回以上 ・入校生の確保 75名以上 				

番号	課題	現状	評価項目	具体的方策及び評価指標	経過・達成実績	達成度	次年度の課題と改善策	外部評価委員会からのコメント
3	実績の上がる 進路指導の実行	1 H29年度卒業生の 進路決定率は100% で、進路決定者のうち 就農40.3% (森林コー スを除く48.9%)、就職 56.5%、進学3.2%で あった。農林業団体へ の就職が良好であっ たことが特徴である。 2 森林コースを除く就 農率は、近年40～ 50%となっている。うち 雇用就農は50～60% で雇用就農者が増え ている。	(1年生) ・進路希望の把握と 進路指導体制の強 化	・進路方向の決定と進路別指導 個別面談 希望調査 ・進路ガイダンスによる指導(3 回) ・学内企業説明会の開催(3月) ・社会人としてのマナーアップ講 座等の開催(2月) ・就農、就業(林業)への支援 農業法人、森林組合への理解 を深める。 海外研修への参加誘導 農業次世代人材投資資金(準 備型)、緑の青年就業準備給付 金の活用				
			(2年生) ・きめ細やかな進路 別指導	・就農者、雇用就農者、就業者 への支援 農業法人の情報収集と分析指 導 海外研修への参加誘導 農業次世代人材投資資金(準 備型)、緑の青年就業準備給付 金の活用 農業法人協会、農業経営士、 農村生活アドバイザーとの連携 ・就職活動状況の把握と支援 面接指導 ・編入学希望者への支援 補講、面接指導等				
			・専門資格取得教育 の強化	・補講の実施 毒物劇物取扱者 危険物取扱者(乙4類) 日本農業技術検定2級 他				
		(数値目標と評価)	(2年生) 進路決定率 100%					
			就農率 50%以上					
	林業関係の就業率 60%以上							
	日本農業技術検定(2級)の合 格率 30%以上							
	合格率 毒物劇物取扱者 30%以上 危険物取扱者(乙4類) 30%以上 農業機械系資格 100%							

番号	課題	現状	評価項目	具体的方策及び評価指標	経過・達成実績	達成度	次年度の課題と改善策	外部評価委員会からのコメント
4	県民の期待に応えられる研修の実行	<p>1 「野菜専門技術課程」「野菜基礎技術課程」「農業体験講座」の3課程を設け、うち「野菜基礎技術課程」を5コースに細分し、実施している。H29年度は、定員を超える応募(190名/145名)があったが、平成30年度「野菜基礎技術課程」の定年帰農者コースは定員に達しなかった(24名/25名)。</p> <p>2 農業機械研修は、大型トラクター免許取得研修、作業機械研修、安全研修等を実施している。最近の傾向として高齢者、女性、雇用就農者の受講希望が多くなっている。</p> <p>3 公開講座(平成30年度)は、果樹、花き、野菜づくり、梅加工、農業機械の9講座、13回の開催を計画している。</p>	<p>・多様な研修ニーズに対応した「ぐんま農業実践学校」の運営</p>	<p>・就農に向けた体系的な研修の実施 入校希望者等に農業体験講座を新たに実施</p> <p>・研修生の確保に向けた取り組み 定年帰農者コースの再編と募集・PR方法の改善</p> <p>・JA等と連携した担い手の育成 JAの基礎講座修了後のステップアップ研修として連携</p>				
			<p>・県民ニーズに対応した農業機械研修の実施</p>	<p>・農業機械研修の計画的な実施と運転免許の取得</p> <p>・女性農業者を対象とした機械研修の実施 安全研修から免許取得研修までを組み合わせる実施</p> <p>・農作業安全研修の実施 農業事務所等と連携した研修の実施</p>				
			<p>・農林業に対する理解を深める公開講座の開催</p>	<p>・農林大の持てる資源を活用した講座の実施</p>				
		(数値目標と評価)	<p>実践学校研修生の満足度評価 「おおむね満足」以上 90%以上</p>					
		<p>実践学校研修生の定員確保 100%</p>						
		<p>野菜専門技術課程就農率 100%</p>						
		<p>大型特殊自動車免許等取得 合格率 100%</p>						
<p>女性農業者基礎研修()の受講者数 2回 / 40名</p>								
<p>農業機械安全研修の開催回数と受講者数 15回 / 150名</p>								
<p>公開講座受講生の満足度 評価「おおむね満足」以上 90%以上</p>								